

エコけん ニュース

No. 75 2005. 10

連絡先 NPO法人エコけん事務局

FAX 092-944-3012 (火~土 9:00~17:00) e-mail eco_ecoken.@ybb.ne.jp

発行責任者 清水佳香

http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/

9月活動報告



9月は単発の出前講座が2回入りました。いよいよ秋の出前講座の始まりです。この秋は初の試みの連携教室もあり、忙しくなりそうです。また、ご報告が遅くなりましたが、5月からエコけんの賛助会員さんにE-mail でニュースレターの配信を始めました。

エコロの森では、前期MY企画も大詰めの時期となり、連日熱心に様々な活動が実施されました。後期MY企画の受付は11月から始まります。(説明会:11/15)皆さんもボランティア登録されて、自分の思いを形にされてみませんか?

気になるニュースがありましたら、エコけんまでお問い合わせください。お電話、E-mail お待ちしています。

日	自主事業	受託事業 (エコステ活動)
1	ニュースレター4号配信	MY企画<小布織り>
2		商品開発活動
7	出前講座(小学校PTA:ごみ減量講座)	ボラ会<紙すき エコロ講座> MY企画<染色>
8		商品開発活動 MY企画<小布織り 小さな調査隊>
9		ピギボラ会 MY企画<小布織り>
10	出前講座(任意団体:エコエコクッキング)	自主活動教室(糟屋郡母子寡婦福祉会)
12	定例会議	運営会議
13		教室会議 ボラ会<エコエコクッキング エコ講座> MY企画<小布織り>
14	活動支援:With Kids	IJIKKクッキング IJO環境教室(古賀東中) ボラ会<紙すき> MY企画<染色>
15	<div data-bbox="219 1313 466 1429" data-label="Text"> <p>9月は暑かった! これって温暖化?</p> </div> <div data-bbox="466 1294 589 1449" data-label="Image"> </div>	ピギボラ会 MY企画<小布織り 小さな調査隊>
16		MY企画<小布織り> 火災訓練
17		創作アート教室<トルペイント> MY企画<染色> かえっこ
18	ほたるの会講演会参加(活動支援)	
20		エコロ講座 レギュラーボラ会
21		商品開発活動 MY企画<小布織り 染色>
22		夏休み教室記録書提出
24	ニュースレター5号配信	展示会議
27		ボラ会<エコエコクッキング> ボラ通信発行
28	エコけんニュース74号発行	IJIKKクッキング ほたてちゃん28号発行 館内整備 MY企画<染色 小さな調査隊>
29		エコロ環境教室(津屋崎中)
30	古賀市広報公聴懇話会出席	



その1.

ちよつとのぞき見!

エネルギー環境教

昨年に引き続き、今年も福岡教育大学の公開講座(8/8~10)にファシリテーターのひとりとして参加しました。参加者は、教育現場の先生や、先生を目指す学生、環境課の職員やエネルギー関連の事業所勤務の方など年齢も立場も様々です。大学の公開講座というところちょっとお堅いイメージですが、北部九州エネルギー環境教育研究会も主催者であるこの公開講座は、講義や参加型討論会ワークショップ・参加型討論会と、盛り沢山メニューを過ごすうちにいつの間にか和気あいのムードになります。

今年は、アイスブレイキングがすむといきなりぶっつけ活動から始まりました。まず2班に分かれ、その日の昼食を作ることに。指定はそれぞれ「天ぷらうどん」「牛丼」のメニューのみ。参加者は、自分たちなりのクッキングコンセプトを相談したあと、目の前に用意された様々な、道具・調味料・食材など、必要なものを選び出すところから始まります。安全性、価格、作り易さ、産地、省エネ…。何を求められるでもない自由な選択に、参加者はとまどいが隠せません。しかし、ここで



その2. 地域との連携 出前講座 ~エコエコクッキング~

この夏は古賀市花鶴3丁目子ども会・育成会(46名)と新宮町粕屋母子寡婦家庭(15名)の2団体から「親子エコクッキング」の依頼を受け、3日間に分けて行いました。

いずれも「エコロの森」の施設を利用。環境講座では食から見た地球環境について考え、調理実習の中ではエコポイントを体験します。

“エコロ”な提案では、「野菜の溜め水や流し水での洗い方」「パスタが茹で上がる直前に野菜を入れて同時茹で」「食べた後の汚れた皿を古布ティッシュで拭き取ってから洗う」などの工夫や方法などを体験しました。



日頃、包丁を持つ機会の少ない子ども達は、これまでの調理とは違ったやり方に戸惑いながらも“エコロ”提案にチャレンジしました。苦手な部分はお母さんたちのサポートで楽しく仕上がりました。

参加された皆さんには、体験した中から自分に出来る“エコロ”を見つけ、家庭での実践で更に家族へとつなげられ、少しずつエコロの環が広がることを願っています。

もの言ったのが、経験とそれに裏打ちされた知識でした。日頃料理している方の発言には説得力があり、グループをひっぱっていきます。「こうしたらどうだろう。」「なるほど。」のやりとりはとても楽しそうでした。2時間かかって作り上げた料理に舌鼓をうち、感想を述べあう頃には、皆さん「同じ釜の飯を食う」仲間になっていました。翌日、私はこのレシピをエコエコクッキングにするファシリテートをし、生活とごみのつながりを再考していただきました。また、他のファシリテーターにより内容はさらに展開し、講義や討論会へとつながり、いつのまにかエネルギー環境教育の一手法や理論がすんなりと受け入れられていきました。



このように地域の大学の公開講座も気軽に参加できる楽しいものが用意されています。たまには学生気分も良いものです。機会があったらキャンパスに足を運んでみられませんか。また、北部九州エネルギー環境教育研究会では、11月27日(日)アクロス福岡において実践発表会が予定されています。

皆様のご参加お待ちしております。詳細は研究会のホームページをご覧ください。

<<http://fujiwnt1.fukuoka-edu.ac.jp/~energy/>>



その3. 学校との連携 出前講座 ～省エネ学習～

「ごみ減量」と「省エネ」2つを柱に学校への出前講座を実施してきましたが、今年度からは特に学校との「連携教室」という位置づけをしています。というのも環境教育そのものが歴史の浅いものなので、現場の先生方と連携してプランを練り上げていく作業が不可欠と感じたからでした。

今回の青柳小5年生対象の省エネ学習では、手回し発電やワットアワーメーターを楽しそうに体験する子ども達の姿に、ビンゴを用いた「体験学習」の効果が実感できました。でもそれ以上に、先生方の的確なサポートが印象的で、連携させていただいてよかったなあと思いました。打合せに時間を割いていただいて、本当にありがとうございました。



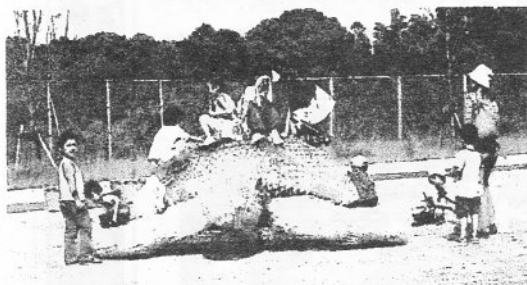
エコステだより

「エコロまつり」を終えて

ペット風車がよく回っていました。



10月9日(日)、エコロの森芝生広場でエコロまつりが開催されました。まつりは無事盛況のうちに予定通り終了し、来場者は、想定をはるかに上回るおよそ1000人でした。これも全て皆様のおかげとスタッフ一同深く感謝しております。



エコロまつりはエコけんにとって、初の大イベント運営でした。準備は、春から足かけ半年、あいだに夏休み教室も挟みながら、こつこつと進めました。参加対象が全ての域内の皆さんであるため、事前説明会の開催を含め、実施のおよそ3ヶ月前には

▲アーティストさん作：ペットボトルのかめ 広報内容

が確定していなければなりません。また、出店・出展者を始め、組合や構成市町広報などとの連携の上に成り立つイベントであったため、ひとつひとつ確認やお願いする作業が欠かせませんでした。まさに、キーワードは「連携」です。本当によい経験をさせていただきました。ありがとうございました。

まつりの詳しい様子は、NEWエコけんホームページの最新情報をどうぞご覧ください。



メインイベントのペットロケット大会▲



◆◆◆◆◆ 古賀清掃工場 再生・展示棟 ◆◆◆◆◆

☎ 811-3121 古賀市筵内1970-1 ☎ 話 092-942-1530 内線 (701)

☎ FAX 092-942-1532 ✉ メール ecosta@ecolo-no-mori.com

～事務局より～

❖ エコけんホームページをぼちぼちリニューアルしています。ぜひ、のぞいてみて下さい。

 <http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/> (検索：エコけんでもヒットします)